

# 令和5年度 学校運営等に関する評価書

学校名	和歌山市立四箇郷北小学校
作成日	令和6年3月8日

## 1 教育目標

心身ともに健康で、豊かな知性と人間性を備えたたくましい子どもを育てる
------------------------------------

## 2 学校の自己評価についてのご意見

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	<ul style="list-style-type: none"> <li>県学習到達度調査の正答率が県平均に並ぶ(差が5%以内)</li> <li>勉強がわかると感じる(児童90%)</li> <li>研究発表会を開催する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校が楽しいと感じる(児童90%)</li> <li>友達と仲良くしている(児童90%)</li> <li>命の大切さ・社会のきまりを教してもらっている(児童100%)</li> <li>不登校児童数 0人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝ごはんを食べた(児童100%)</li> <li>避難訓練を年間に4回以上実施</li> <li>なわとび記録会を開催する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校の様子がよく伝わったと感じる(保護者90%)</li> <li>校区こども園との交流会(2回以上)</li> <li>中学校との交流会の実施</li> </ul>
重点目標に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後とも学力の向上・基礎学力の定着に向け取組を進めてほしい。</li> <li>家庭と連携・協力し、自主学習を進めることが大切だと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>重点目標はこのままでよい。</li> <li>子供が楽しく登校する学校であってほしい。</li> <li>かけがえのない命の大切さをしっかり伝えてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>重点目標はこのままでよい。</li> <li>南海トラフ地震のことを考えると、避難訓練が必要と考える。</li> <li>基本的な生活習慣の充実が大切である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>重点目標はこのままでよい。</li> <li>保護者等で積極的に協力してける人が増えるように、学校からの情報発信を多く行っていく必要がある。</li> <li>ミシンの補助を手伝えた。</li> </ul>
取組の状況に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校が取り組んでいる「読書タイム」「チャレンジタイム(基礎学力定着のための時間)」など、学力の育成に効果がある取組は続けてほしい。</li> <li>学年が上がるにつれて、聞く態度が育っている。また、学年が上がっても積極的に挙手して意見を述べている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報モラルやネット社会に潜む危険性について、学ぶ機会を多くしてほしい。</li> <li>あいさつの質を高めて、気持ちのいいあいさつができるようになってほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画の通りの訓練回数が行われている。今後は、より充実した避難訓練を目指してほしい。</li> <li>早寝・早起き・朝ご飯の実施取組を続けてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校HPをもっと充実させて、子供たちの様子や学校の取組をどんどん発信してほしい。</li> <li>地域と連携する行事や活動ができたのがよかった。</li> <li>ミシン補助はいい取組になった</li> </ul>
検証結果に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校が取り組んでいる「読書タイム」「チャレンジタイム(基礎学力定着のための時間)」など、学力の育成に効果がある取組は続けてほしい。</li> <li>黒板にめあてを書いて授業をしていたり、教室掲示を工夫したり、子供たちが意欲的に取り組めるように努力してくれているように思えた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3つのスローガン(挨拶・掃除・読書)は、子どもたちにとってシンプルでわかりやすくともいい。</li> <li>保護者や児童に行った「アンケート」では、「学校が楽しい」「友だちとなかよくしている」との答えが多くてよい。</li> <li>今後、情報モラル教育の充実が一層重要になると考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝ごはんを食べるように推進するには、家庭の協力が必要である。家庭と連携した取り組みを進めていく必要がある。</li> <li>なわとび記録など、寒い季節でも運動場で活発に活動するような取組があってもよい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>見守り活動・あいさつ一声運動などの活動は行えてよかった。</li> <li>ミシンの指導補助など可能な形に変えて行えたことは意味がある。</li> <li>保護者との連絡や情報発信を丁寧に行う必要がある。</li> <li>「シルバー交流会」や「ありがとう集会」など地域と連携する行事ができてよかった。</li> </ul>
改善方法に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>子供たち主体の「楽しくてよくわかる授業」の充実をお願いします。</li> <li>学力向上の取組はある程度の成果を収めてきているので、さらに進めてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>次年度も「挨拶・清掃・読書」の3本柱活動を中心とした子どもの育成をお願いします。</li> <li>携帯・スマホを持っている子供が増えており、ネット上のいじめ問題などが心配される。情報モラル教育のいっそうの充実が必要になってくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>次年度も、早寝・早起き・朝ごはんの推進活動をしてほしい。</li> <li>安心・安全な学校づくりに向けて、避難訓練・交通安全への取組を進めてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>無理なく地域と連携する活動を考えていく必要がある。</li> <li>地域住民を地域社会をよく知るゲストティーチャーとして位置づけ、学校行事・学習活動等で連携を図ってほしい。</li> <li>ミシン補助は続けていきたい。</li> </ul>

## 3 その他のご意見

--